

基小だより

明日咲くつぼみ



あま市立基目寺小学校

令和元年度 第5号

令和元. 7. 8

いよいよ42日間の夏休みに突入します。これから家庭で過ごす時間が長くなる中で、家庭学習の参考になればと、これまでの経験をもとに“家庭学習攻略のポイント”をまとめてみました。高学年の子は自分でも読んで参考にしてください。低学年の子は保護者の方に一つでも参考にさせていただければと思います。

1 まずは得意な教科から始めよう！

家庭での学習で1番の難関は勉強のし始めです。さまざまな誘惑がある中で、よし勉強をしようと思機に向かうのは大変なこと。そのハードルを下げるためにも好きなこと、得意なことから始めましょう。わかる・できるようになるのは楽しいことです。きっと勉強の楽しさを体感できます。調子に乗ってきたところで苦手教科へ向かおう。

2 子ども部屋よりダイニングで

特に低学年の子にとっては、子ども部屋で一人こもって勉強するのは、相当高いハードルです。勉強がイヤと言うより、一人になることが寂しいのかもしれません。お家の方の目の届くダイニングで気軽に始められるようにしてみてもはどうでしょうか？見守られ、認められながらだどずいぶんとやる気が出てきます。

3 とりあえずは5分始めてみる。疲れたら休憩をとったり、思い切ってやめる。

繰り返しになりますがどんなことも最初に最もエネルギーが必要です。はじめから30分頑張ろうと考えるのではなく、気軽にとりあえず5分だけ始めましょう。調子に乗ってきたらしめたもの、続けましょう。ただし、疲れてきたら思い切って休憩を入れたり、今日はここまでと踏ん切りをつけることも必要です。「キリの良いところまで・・・」とついつい頑張らせてしまいがちですが、達成感が次の意欲につながる子はよいのですが、最後の苦しさだけが残ってしまい、次の日のスタートが重くなってしまう子もいます。

4 ながら勉強なら、しないほうがまし。

テレビを見ながら、おやつを食べながら、寝転びながらなど、いわゆる“ながら勉強”をだらだらとするぐらいならいっそのことやめた方がよいです。自分では何となく時間だけ勉強した気になり、自己満足はしますが、成績もなかなか上がらないのでますます自信をなくしていきます。

5 キッチンタイマーを上手に活用しよう。

家庭学習は、単に知識を身につけるだけでなく、集中力を鍛える機会でもあります。同じようにできても、少しでも、今までよりも「速く、正しく」できるようにしたいです。目標をもって、集中して取り組むようにするために、キッチンタイマーで時間を計りながら学習することを時々に取り入れてみましょう。

(うらへ)

6 三日坊主もよしとしよう。

よくある失敗は、ちょっと無理な計画を立てて、最初のやる気が続かないことです。1日サボってしまったことで、これまでの努力をフイに感じてしまう完璧主義はよくありません。たまにサボってしまったって、明日に引きずることなく、自分をゆるしてあげましょう。三日坊主も10回繰り返せばたいしたものです。

7 特に覚えなければいけないこと（日本の県名・歴史の年表を覚えるなど）は、五感をフル活用して覚える。

なんとなく教科書を見ているだけでは、この暑い中なかなか頭に入りません。どうしても暗記したいことは、歩き回りながら声に出してみる、広告の裏に何度も書いてみる、紙に書いてトイレやお風呂場に貼る、など自分にあった方法をいろいろ試してみましょう。

8 ページの多い問題集を買うなら、薄い問題集を2回やった方がよい。

この夏休みに本屋さんで自分で問題集を買って学習しようというやる気満々な子は、その時のやる気にまかせてついつい厚い問題集を買ってしまわないこと。途中で挫折することは最も避けたいことです。薄い問題集を何度も解いて、確実に身につけた方が絶対に成績アップにつながります。計算ドリルでもいつも全部やりきれない子は、自主勉強ではとりあえず偶数問題だけとか、 $5 \cdot 10 \cdot 15 \cdot 20$ 番だけとかでやってみても十分成果は上がります。一冊の問題集を最後のページまでやりきることが自信になります。

9 できなかった問題こそ大切にしよう。

そもそも勉強とは今までできなかった問題をできるようにすることです。問題を解いてみて、できなかった問題には印を付けて、次の日は印のある問題をもう一度やることから始めてみましょう。昨日できなかった問題が少しでもできるようになっていけば、それが学習の成果です。自分の成長を確かめながら学習していくことは、やる気にもつながります。

10 最も効果的な学習方法、それは他の人に教えることです。

私のこれまでの経験で実感したことは、他の人に教えることほど、自分自身の身になることはありません。ぜひ、兄弟のいる子は、弟や妹がわからないところを聞いてきたら、次には、自分一人でも解けるように教えてあげてください。普段の授業の中でも友達同士で教え合うことはとても効果的です。その時は答えや解き方だけでなく“考え方”をしっかり教えてあげられるようになったら、あなたはもう先生と同じレベルです。

どんなことも、人に言われてからしたのではおもしろくないし、成果だってなかなか上がりません。

この夏こそはお家の人から「勉強しなさい!」と言われる前に、自分で計画を立てて、自分の責任で、自分から進んで勉強しましょう。

どの子も充実した42日間になるよう期待しています。9月2日に自信に満ちた元気な顔で、また逢いましょう。

※ 学校での日々のできごとを「甚小日記」として、ホームページで公開しています。ぜひそちらもご覧ください。